



# 2024年12月期第1四半期 決算補足説明資料

株式会社イトーキ（東証プライム:7972）

2024年5月13日



## 目次

1. 第1四半期 連結業績
2. セグメント別 業績
3. 2024年12月期 業績予想

A photograph of a modern office interior. In the foreground, there is a long, light-colored wooden counter with a dark metal railing. To the right, a set of stairs with a light-colored carpet leads up. The background shows a bright, open-plan office space with large windows, white walls, and various office furniture. The lighting is warm and ambient.

# 1. 第1四半期 連結業績

## リニューアル案件やオフィス移転などを中心に売上高は好調に推移 増収効果および提供価値の向上による利益率の改善により大幅増益

### ワークプレイス事業

- ・ ハイブリッドな新しい働き方にあわせてリニューアル案件やオフィス移転などを中心に**売上高は好調**に推移
- ・ 増収効果および提供価値の向上による利益率の改善により、**大幅増益**

### 設備機器・パブリック事業

- ・ 前年同期に好調だった博物館、美術館の展示ケース等の公共施設向け設備における想定内での需要反動減はあるものの、研究施設向け設備における需要が好調に推移し、**売上高は前年並み**
- ・ 研究施設向け設備の増収効果および提供価値の向上による利益率の改善により、**大幅増益**

# 第1四半期 連結業績

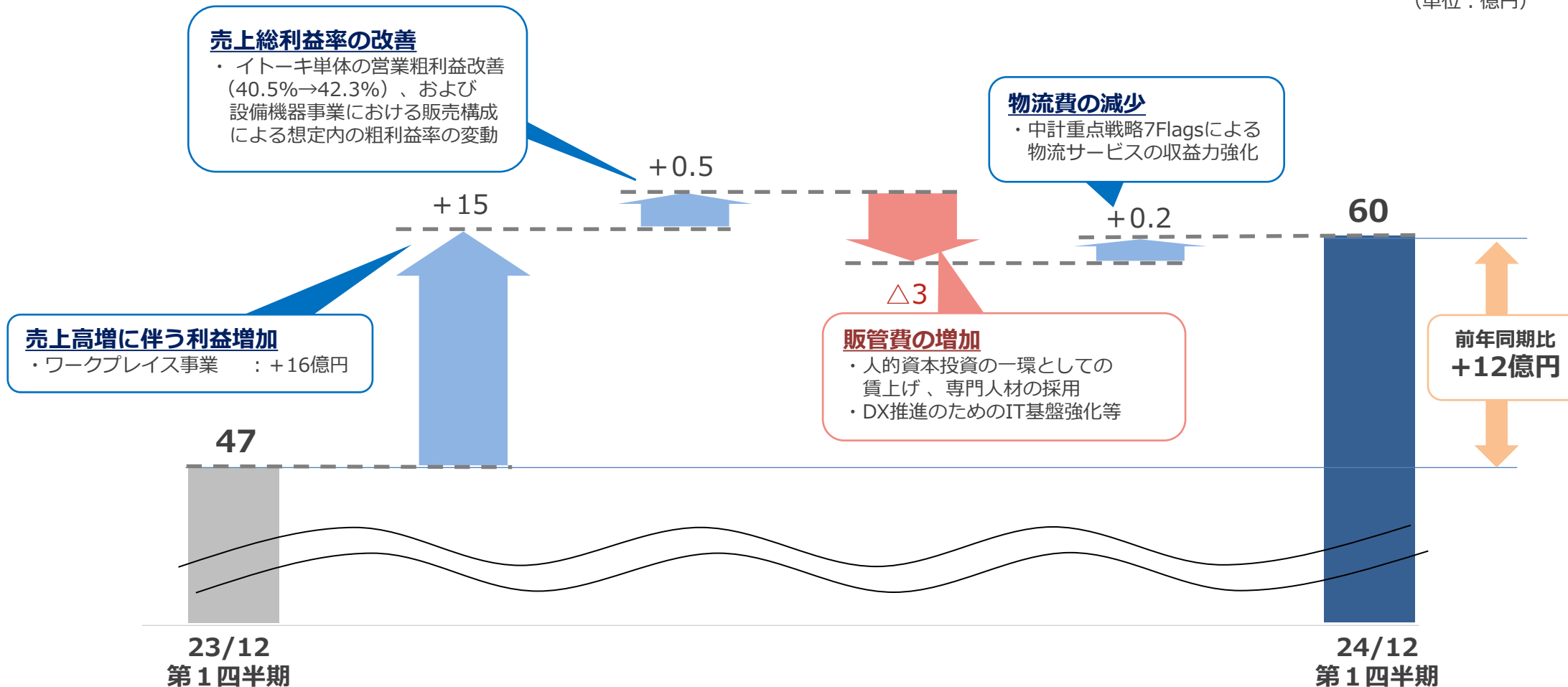
2024年1月1日～2024年3月31日

単位：億円	23/12 第1四半期		24/12 第1四半期		増減		通期予想	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増加率	金額	進捗率
売上高	369	—	409	—	+39	+10.7%	1,375	29.8%
売上原価	222	60.1%	245	60.0%	+23	+10.5%	—	—
売上総利益	147	39.9%	163	40.0%	+16	+11.0%	—	—
販管費	99	27.0%	103	25.3%	+3	+3.6%	—	—
営業利益	47	12.9%	60	14.8%	+12	+26.4%	100	60.4%
経常利益	48	13.1%	60	14.7%	+11	+24.7%	100	60.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	32	8.9%	41	10.0%	+8	+24.4%	70	58.6%

# 営業利益の増減要因（前年同期比分析）

中計重点戦略7Flagsによる、売上高増および売上総利益率改善等により、コストの増加分を吸収し、大幅増益

(単位：億円)





## 2. セグメント別 業績

## ■ ワークプレイス事業

- ・ ハイブリッドな新しい働き方にあわせたリニューアル案件やオフィス移転などを中心に売上高は好調に推移
- ・ 増収効果および提供価値の向上による利益率の改善により、大幅増益

## ■ 設備機器・パブリック事業

- ・ 前年同期に好調だった博物館、美術館の展示ケース等の公共施設向け設備における想定内での需要反動減はあるものの、研究施設向け設備における需要が好調に推移し、売上高は前年並み
- ・ 研究施設向け設備の増収効果および提供価値の向上による利益率の改善により、大幅増益

2024年1月1日～2024年3月31日

単位：億円	23/12 第1四半期	24/12 第1四半期	増減		
			金額	増加率	
ワークプレイス事業	売上高	277	317	+39	+14.3%
	営業利益	40	52	+11	+28.5%
	〔営業利益率〕	〔14.7%〕	〔16.5%〕	—	〔+1.8pts〕
設備機器・パブリック事業	売上高	87	87	△0	△0.1%
	営業利益	5	7	+1	+35.3%
	〔営業利益率〕	〔6.3%〕	〔8.5%〕	—	〔+2.2pts〕



### 3. 2024年12月期 業績予想

# 2024年12月期 業績予想

- ・ 中期経営計画の初年度として、重点戦略：7Flagsを実践することにより、連結売上高は、+3.4%（ワークプレイス+5.0%、設備機器・パブリック+0.4%）を見込む
- ・ 連結営業利益は、100億円、+17.3%の増益を見込む

2024年1月1日～2024年12月31日 単位：億円

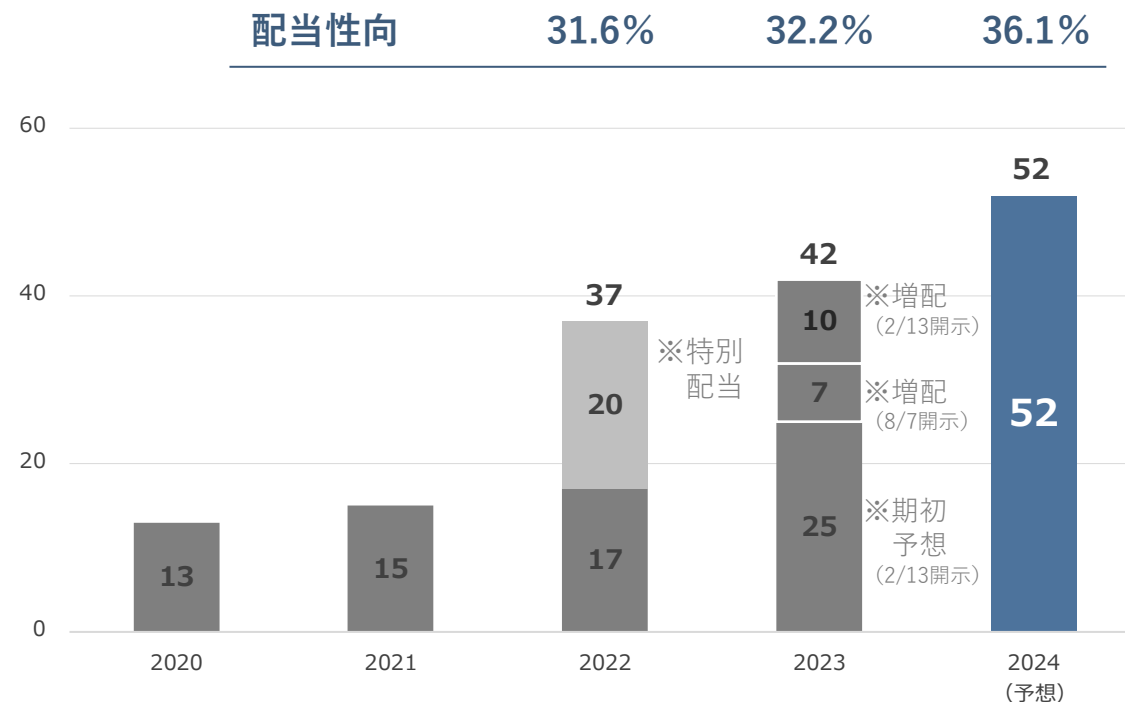
【 連結 】	2023年12月期 実績	2024年12月期 予想	増減	
			金額	増加率
売上高	1,329	<b>1,375</b>	+45	+3.4%
営業利益	85	<b>100</b>	+14	+17.3%
経常利益	85	<b>100</b>	+14	+16.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	59	<b>70</b>	+10	+18.5%
〔営業利益率〕	〔6.4%〕	〔 <b>7.3%</b> 〕	—	+0.9pts
【 セグメント 】	2023年12月期 実績	2024年12月期 予想	増減	
			金額	増加率
ワークプレイス事業	売上高	942	+47	+5.0%
	営業利益	61	+18	+30.5%
	〔営業利益率〕	〔6.5%〕	〔 <b>8.1%</b> 〕	—
設備機器・パブリック事業	売上高	368	+1	+0.4%
	営業利益	19	+0	+4.9%
	〔営業利益率〕	〔5.2%〕	〔 <b>5.4%</b> 〕	—

## 株主還元方針

当社は、利益配分につきましては、経営の重点政策の一つとして認識し、会社の収益状況、内部留保の充実、今後の事業展開等を総合的かつ長期的に勘案したうえで、株主の皆様へ継続的かつ安定的に配当することとし、期末配当として年1回を行うことを基本方針としております。

今後の配分につきましては、更なる株主重視の経営を志向し、従来の安定配当に加えて連結業績を考慮するとともに、**配当性向40%を目指し**、配当政策を実施してまいります。また、内部留保につきましては、企業価値の向上を図るために、将来の成長に不可欠な研究開発や成長分野への戦略的な投資を中心に効率的に活用してまいります。

## 1株当たり年間配当金（円）の推移



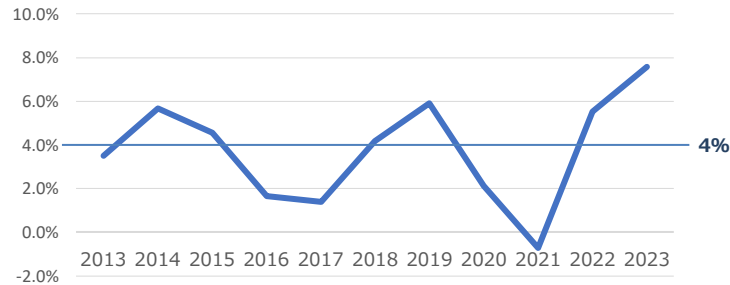


# APPENDIX

## 10年間のオフィス事業 主要4社の増収率

平均約4%の成長

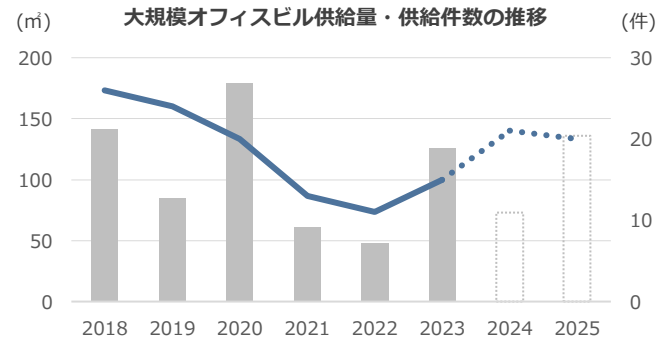
過去10年間のオフィス事業主要4社の増収率推移



出典：各社の決算短信

## 森ビルの新築需要予測

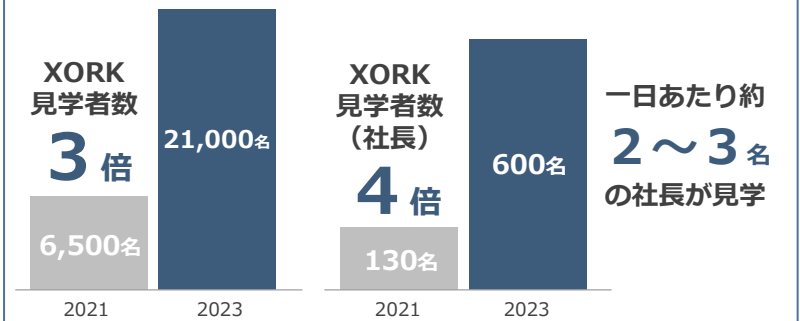
2024年度は供給量が減少するが、供給件数が増加



出典：森ビル調査

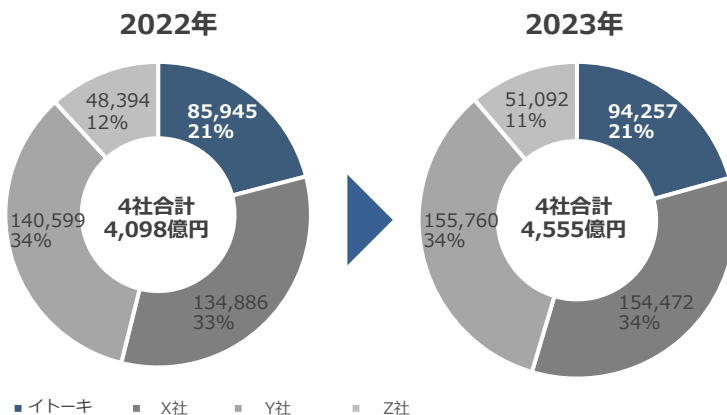
## オフィス投資への意識変化

人的資本のお金の使い方の1つとして  
オフィス投資を検討する経営者が大幅に増加



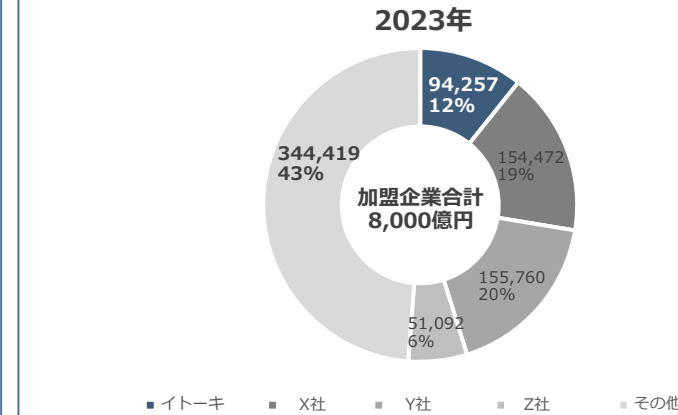
出典：XORK来館者数データ（当社調べ）

## シェアの状況（4社合算）



出典：各社の決算短信

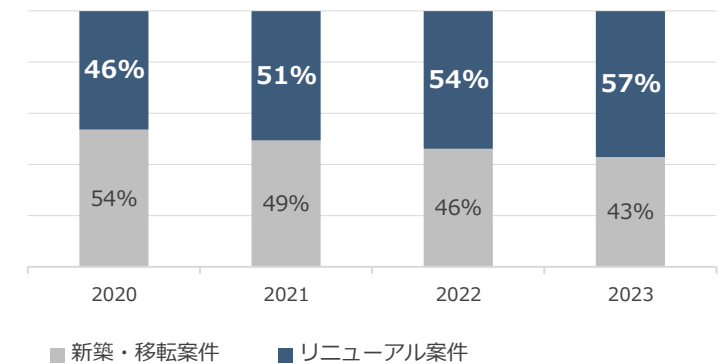
## シェアの状況（日本オフィス家具協会加盟）



出典：各社の決算短信、日本オフィス家具協会 事業報告

## イトーキ内での商談割合 (新築・移転/リニューアル)

※100%積み上げ縦棒グラフ（売上構成比の変化）

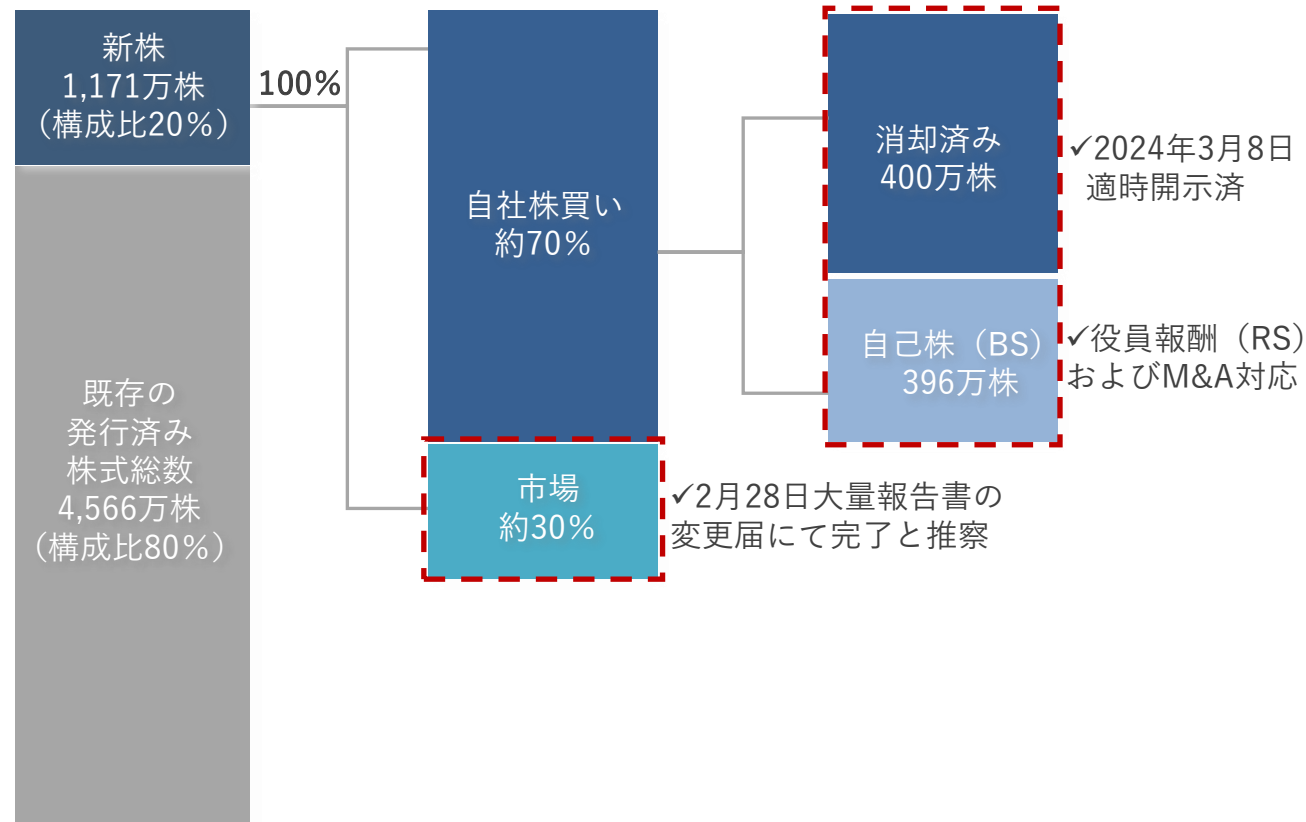


# アドバンテッジアドバイザーズ（株）との事業提携終了について

・2024年2月13日適時開示

『第三者割当による第1回新株予約権の権利行使完了、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動、資金使途の変更、並びにアドバンテッジアドバイザーズ株式会社との事業提携契約の終了に関するお知らせ』  
『自己株式取得に係る事項の決定及び自己株式の消却に関するお知らせ』

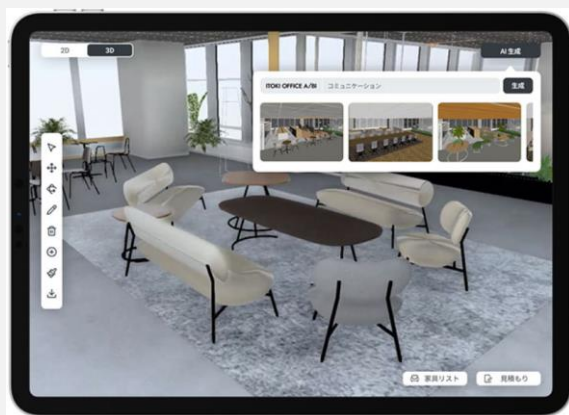
項目	内容
社名	アドバンテッジアドバイザーズ株式会社
事業内容	経営コンサルタント業
契約締結	2020年6月
契約の目的	当社の企業価値向上と持続的な成長を図る
当社への支援内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 営業体制改革</li> <li>2. 供給体制改革</li> <li>3. 商品開発体制改革</li> <li>4. 保有資産の効率的活用</li> <li>5. オフィス家具以外の事業セグメントの高収益化</li> <li>6. 組織基盤の強化</li> </ol>
コンサルフィー	AA社がサービスを提供するファンドに対して新株予約権を割り当てる - 新株予約権の個数：113,771個 - 交付株式数11,718,413株 （新株予約権1個につき103株）



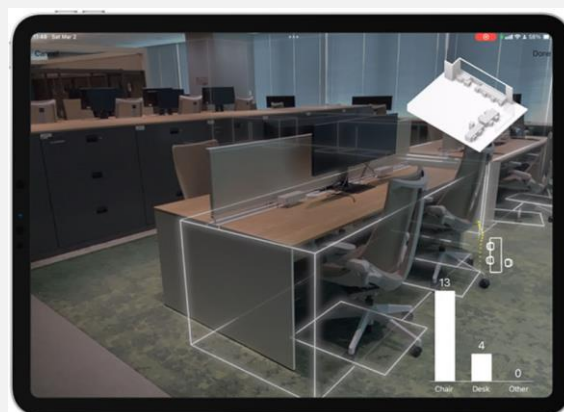


## AIスタートアップの燈と オフィスデータを活用した生成AIの共同開発契約を締結

「ITOKI OFFICE A/BI SERVICE」の取り組みの一環として、オフィスデザイン自動生成AIと関連したアプリケーションの開発を開始しました。  
燈の空間スキャン技術によりオフィスのデジタルツインを高速に構築し、当社に蓄積されたオフィスデータを活用することで、オフィスデザインを瞬時にシミュレーションできるアプリケーションの実現を目指します。



空間スキャンによるデジタルツイン構築



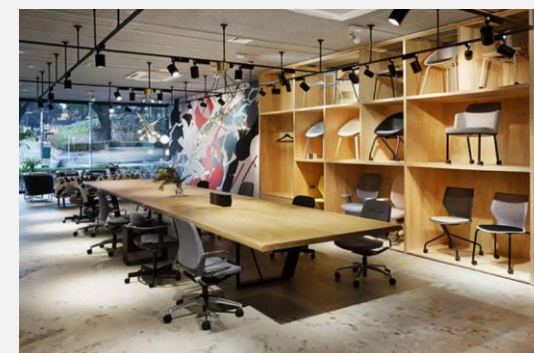
オフィスデザイン自動生成AIによるデザイン提案

参考：[オフィスデザイン自動生成アプリケーション（仮称）記者発表会用動画](#)

## 京橋オフィスを大規模リニューアル ラボ&ワーキングショールーム「CILK」



## 名古屋オフィスをリニューアル 「ITOKI NAGOYA DELA」



## 「vertebra03 WOOD」が「Red Dot Design Award 2024」で最高位の「Best of the Best」を受賞



「vertebra03 WOOD」が国際的に権威あるデザイン賞のひとつであるドイツの「Red Dot Design Award 2024」のプロダクトデザイン部門において、特に優れたデザインに贈られる「Best of the Best」を受賞しました。また、「common furniture / Partition」、「Feels」が「Red Dot Design Award 2024」を受賞しました。

## 3製品が世界三大デザイン賞のひとつである「iF デザインアワード 2024」を受賞



「torteU」、「inSAIL」、「common furniture / Partition」が、国際的に権威あるデザイン賞のひとつであるドイツの「iF デザインアワード 2024」を受賞しました。

## 業界初 8年連続！

### 『健康経営優良法人2024 大規模法人部門 ホワイト500』に認定



経済産業省と日本健康会議が共同で選定する『健康経営優良法人2024 大規模法人部門 ホワイト500』に認定されました。なお、オフィス家具事業を展開する企業としては、初の8年連続の認定となりました。

## コーポレートサイトをリニューアルオープン



ご覧いただく皆さまにとってより体験価値が向上するよう、情報の整理と拡充を行うとともに見やすく再構成し、新たに「法人のお客さま向けサイト」「個人のお客さま向けサイト」「企業情報サイト」の3つのサイトにしました。



**<注意事項>**

- 当社の連結決算は日本会計基準を採用しております。
- 業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後のさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。

**<IRに関するお問い合わせ>**

**株式会社イトーキ**

**コーポレートコミュニケーション統括部 IR課**

**電話:03-6910-3910**

**E-mail:itk-ir@itoki.jp**

**<https://www.itoki.jp/ir/>**

**明日の「働く」を、デザインする。**